

広島市歯発第〇〇〇号
平成29年10月〇〇日

会 員 様

一般社団法人広島市歯科医師会
会 長 川 原 正 照
理 事 小 松 大 造

「中国ブロック福祉と医療を語る会」のご案内について

冠省

下記のとおり、地域医療振興協会西日本事務局より「中国ブロック福祉と医療を語る会」の開催についてのご案内がございました。

参加ご希望の方は、別紙チラシをご確認の上、下欄の申込用紙にて、**10月24日（火）**までに広島市歯科医師会事務局（FAX 262-2668）にお申し込みください。

また、市歯会ホームページ（<http://www.hiroshima-da.com/>）にも詳細をアップロードしておりますのでご確認ください。

中国ブロック福祉と医療を語る会

多職種で学ぶ ICF：国際生活機能分類 ～ ICF を実践に生かそう！～

日 時：平成29年11月11日（土）13時30分～16時30分

場 所：広島市南区地域福祉センター 大会議室1・2（広島市南区皆実町1-4-46）

講 演：「国際生活機能分類の活用にむけて」

桜美林大学大学院 老年学研究科 教授 白澤 政和

実践事例報告：「ケアマネジメントに活かす ICF の視点

～事例を通して考える～」

安芸地区医師会居宅介護支援事業所 広島県介護支援専門員協会副会長
介護支援専門員 作業療法士 望月 マリ子

申込み FAX 用紙

広島市歯科医師会 行 （FAX:262-2668）

締切 10月24日（火）

11/11 中国ブロック福祉と医療を語る会

歯科医院名	
氏名	職種

第1回

「中国ブロック福祉と医療を語る会」研修会

多職種で学ぶ ICF：国際生活機能分類

～ ICF を実践に生かそう！～

International Classification of Functioning, Disability and Health

ICF（国際生活機能分類）は、2001年WHO（世界保健機関）によって採択され、主に障害者支援、リハビリテーションの世界で使われています。人の生活を障害の有無のみではなく、活動や参加の状況、周囲の環境など、広い視点から捉え、サポートにつなぐことを目的としています。人の自立を考える際に理解しやすく、共有化しやすいため、今後、医療介護連携の場面でも、欠かせないツールになると考えられています。

ICFを使いこなすために、ケアマネジメントの第一人者である白澤先生による講義と、現場からの実践事例報告をふまえ、対話を通じて理解しあいながら共通言語化することをめざす一日。ICFをすでにご存知の方も、また今回初めての方も、多職種連携で生かせるICFを持ち帰ってください。

日時

2017年

11月11日（土） 13:30-16:30

広島市南区地域福祉センター大会議室 1・2

（広島市南区皆実町1-4-46：地図は裏面参照）

講演

「国際生活機能分類の活用に向けて」

講師 白澤 政和

桜美林大学大学院 老年学研究科 教授



実践
事例
報告

「ケアマネジメントに活かすICFの視点
～事例を通して考える～」

事例発表 望月マリ子

安芸地区医師会居宅介護支援事業所 広島県介護支援専門員協会副会長
介護支援専門員 作業療法士

グループ
ワーク

はじめてICFを学ぶ人、知ってはいるけれど使っていない人、ふだんから意識して使っている人など、いろいろな立場でICFについて理解を深めましょう。
ICFを活用するため、具体例をもとに語り合います。

○資料代 500円

○対象者 患者、利用者と家族の生活を支えたい、と考えているすべての医療・福祉・介護関係者、一般の方

○申込み 裏面の申込用紙にてFAXいただくか、Emailで、10月31日（火）までにお申し込みください。

○定員 会場の都合で定員を100名に限らせていただきます。なお定員内の方には、ご連絡はいたしません。

主 催

公益社団法人地域医療振興協会 中国ブロック福祉と医療を語る会

申込みは裏面をご覧ください

地域医療振興協会西日本事務局 TEL 075-353-5051